

心ゆたかに

人権問題啓発誌

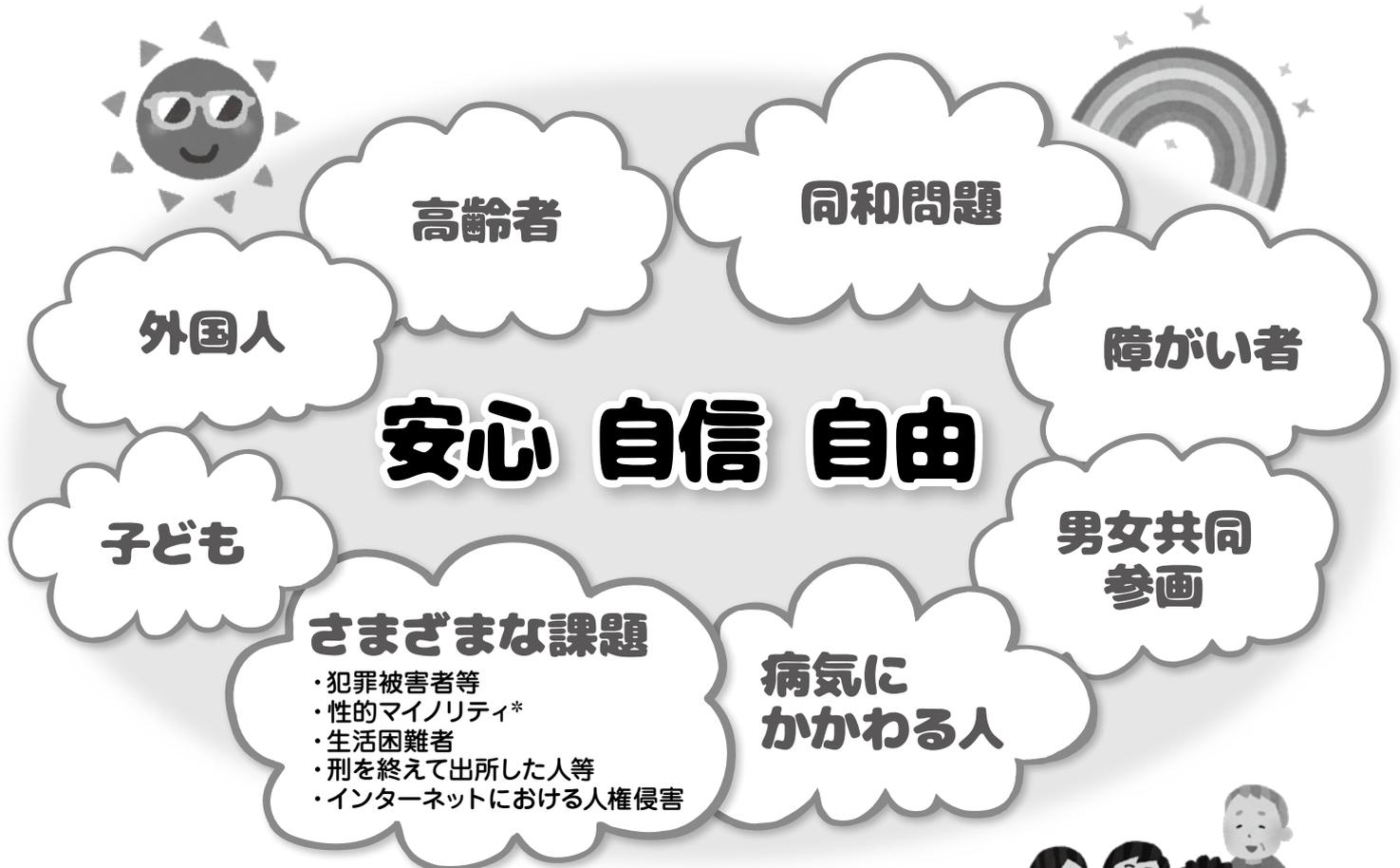
第23号

— 部落差別をはじめあらゆる差別をなくすために —

2015年（平成27年）8月1日 米子市総務部人権政策課 TEL (0859) 23-5415

米子市人権施策基本方針・推進プラン

米子市では、人権尊重社会の実現に向け、施策をどう展開していくのかという基本的な方向を示す「米子市人権施策基本方針・推進プラン」を、策定しています。



*注 性的マイノリティ：性的少数派のこと。性同一性障がい、同性愛者などの性に関する少数派に属している人全般をさす。

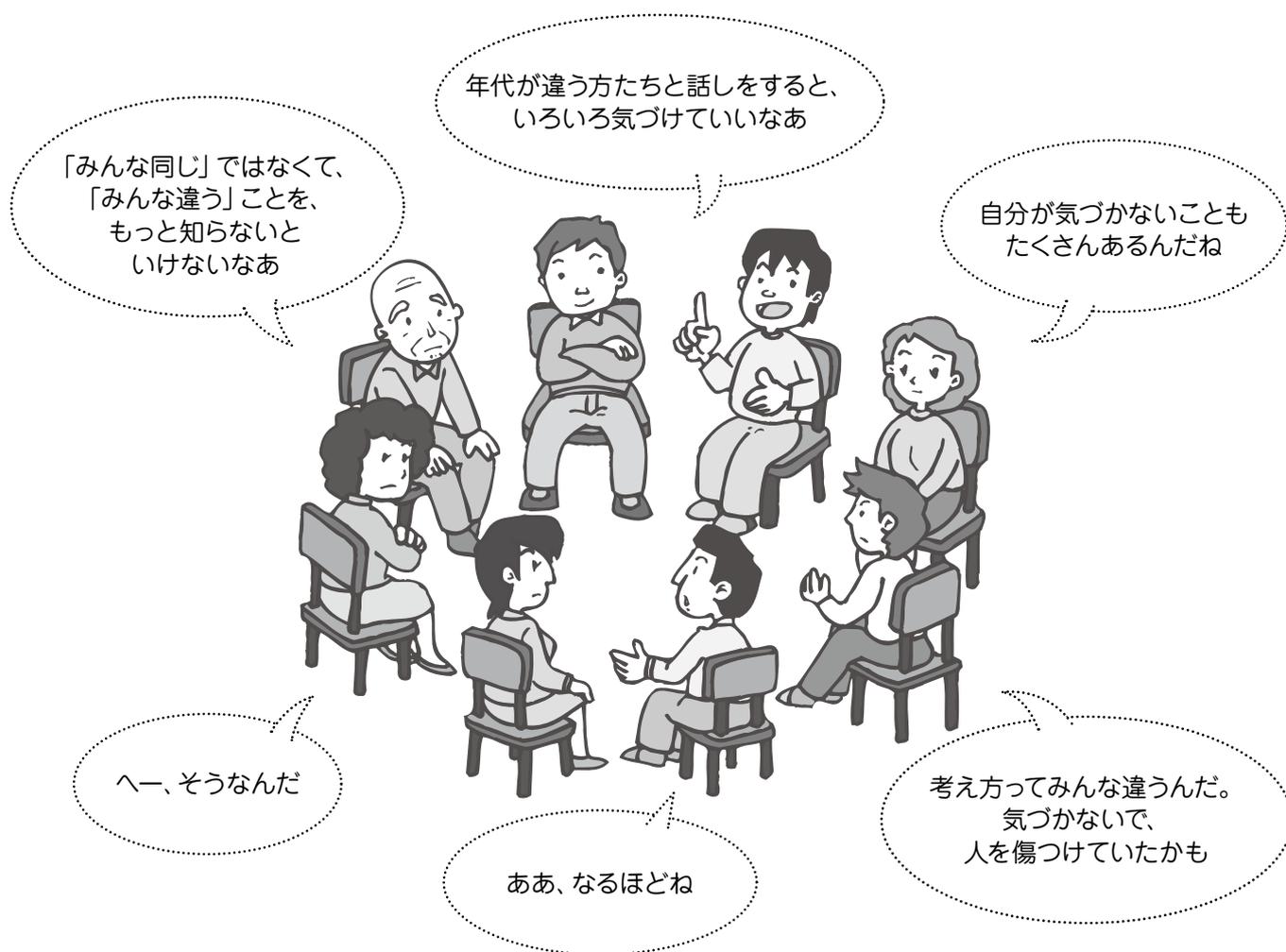


小地域懇談会に参加してみませんか？

～学びあい・語りあい・認めあい つながろう私たちの地域から～

米子市は、人権啓発活動の一環として小地域懇談会を実施しています。小地域懇談会は、「差別をなくし、みんなが幸せになるために」をテーマに、地域の方々に同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について話しあいをしていただく会です。

DVDを見たり、ワークショップと言われる体験的参加型学習をしたりしながら、みんなで身近な問題について考えてみませんか？



小地域懇談会は、各地区の人権・同和教育推進協議会を中心に、市内の全自治会で2年または3年に1回開催されています。平成26年度はワークショップ55回、ビデオ・DVD学習30回、講演2回を行ないました。開催日時などは、自治会からのお知らせのほか、市のホームページでもお知らせしています。

参加された方のアンケート結果

小地域懇談会実施後、参加者のみなさんに簡単なアンケートを実施しています。
今回は、平成26年度に実施したアンケートの結果をお知らせします。

○小地域懇談会は必要だと思いますか？



アンケートの結果は

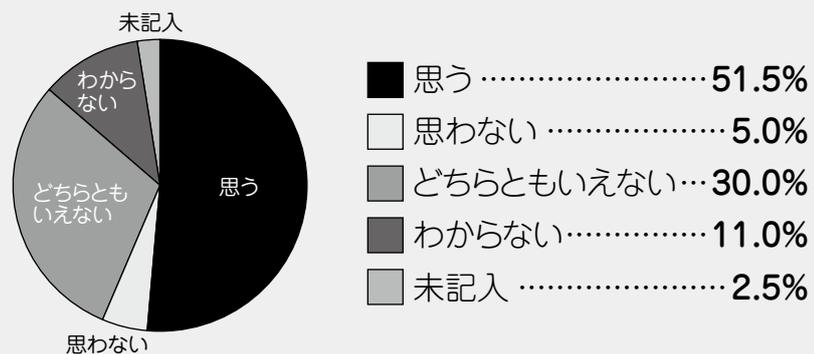
「小地域懇談会は必要だと思う」という回答が最も多く、**73.9%**ありました。
その一方で、「小地域懇談会は必要ない」という回答も**6.7%**ありました。
また、「わからない」という回答も**17.7%**ありました。



小地域懇談会に参加してみよう!!

4人のうち3人も必要だと考えているんだね!!

○自分の人権が守られていると思いますか？



アンケートの結果は

「自分の人権は守られていると思う」という回答が最も多く、**51.5%**ありました。
その一方で、「自分の人権は守られているとは思わない」という回答は、**5.0%**ありました。
また、「どちらともいえない」という回答が**30.0%**ありました。
そして「わからない」という回答が**11.0%**ありました。



半数以上の方が自分の人権が守られていると思っているけど…

もう一度自分の人権について考えてみよう!!

部 落 解 放 月 間

部落解放月間は、「同和对策事業特別措置法」が施行された1969年（昭和44年）7月10日を記念して、鳥取県が同和問題の早期解決をめざして、1970年（昭和45年）に制定しました。

期間中、県や各市町村は、関係機関と連携しながら、県民一人ひとりが同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくよう、講演会や研修会の開催などさまざまな啓発活動を行なっています。

人権学習講座 「誰でも人権アカデミー」

会場／米子市人権情報センター TEL (0859) 37-3183

◎8月3日（月）14:00～

- 演題／「平和・命の学習」
～命（人権）の大切さについて～
- 講師／竹田 幸一さん（元小学校校長）

◎8月11日（火）14:00～

- 演題／「医療の場における人権」
～患者、病気の子どもの権利を守る～
- 講師／南前 恵子さん（鳥取大学医学部教授）

第40回 人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会

「人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」は、1974年（昭和49年）に始まり、今回で40回目を迎えました。本研究集会40周年という記念すべき年を迎え、人権尊重社会の更なる「充実と発展」をめざしています。わたしたち県民の研究集会として、多くのみなさまの参加をお願いします。

期日／2015年（平成27年）8月7日（金）

参加資料代／1,500円

日程等

9:00	9:45	11:50	13:10	16:00
受付	全体会（講演・アトラクションなど）	休憩	分科会・40周年記念座談会	閉会
会場：とりぎん文化会館 梨花ホール			会場：とりぎん文化会館 梨花ホールほか 8会場	

記念公演／講師：鳥取県知事 平井 伸治さん

アトラクション／鳥取県東部手話サークル連絡協議会

